

観光学部教育課程編成の方針

教育課程の編成と特色

観光学科

観光学科の教育課程は、学士課程における修業年限4年間で「導入期」「形成期」「完成期」の3期に区分し編成している。各期のねらいは以下のとおりである。

- ・「導入期」は、大学での充実した学修・研究活動の基礎となる基本的なスキルや方法論を学び、同時に観光学の研究領域の概要を理解するための入門的な学習をおこなう。
- ・「形成期」は、観光学科固有の領域を学ぶための知識、分析技術、思考方法について、その基礎的内容と応用的内容に関する学習をおこなう。
- ・「完成期」は、観光学科固有の領域に関して高度で専門的、個別的な内容を学習し、4年間の学修の集大成を図る。

交流文化学科

交流文化学科の教育課程は、学士課程における修業年限4年間で「導入期」「形成期」「完成期」の3期に区分し編成している。各期のねらいは以下のとおりである。

- ・「導入期」は、大学での充実した学修・研究活動の基礎となる基本的なスキルや方法論を学び、同時に観光学の研究領域の概要を理解するための入門的な学習をおこなう。
- ・「形成期」は、交流文化学科固有の領域を学ぶための知識、分析技術、思考方法について、その基礎的内容と応用的内容に関する学習をおこなう。
- ・「完成期」は、交流文化学科固有の領域に関して高度で専門的、個別的な内容を学習し、4年間の学修の集大成を図る。